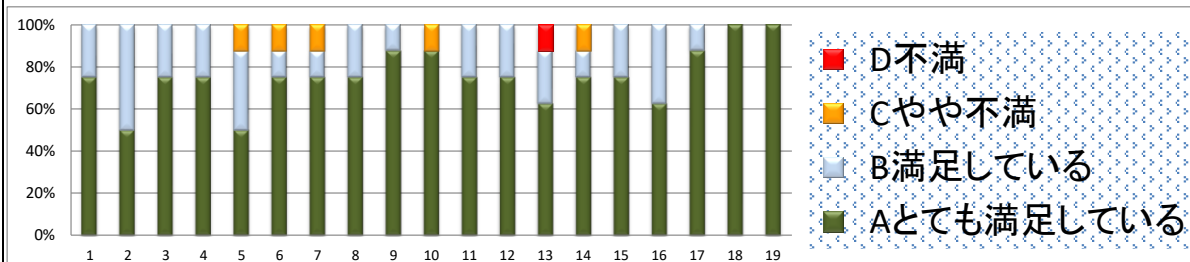


## 認定こども園だいち 評価 2018.12 外部評価

○



1	園の教育目標や教育方針はわかりやすく伝えている。
2	園の教育目標が子ども達の中に育っていくのが感じられる。
3	園児は楽しそうで、野菜を育てたり、生演奏を体験したり生き生きとしている様子が伺える。
4	幼児の教育に、園の自然や施設を活用している。 例：園庭の斜面、園の農園
5	遊びを通してルールを学んだり、我慢したりといった経験を積めるような工夫をしている。
6	教育内容・方法は、園の教育方針を基にして作られている。
7	幼児が意欲的に描画など創作をする時間を大切にしている。例：水彩、クレヨン画などの時間。
8	教職員は子どもたちに熱心である。例：“他のクラスの子どもの名前はもちろん性格も概ね把握している。”
9	食べ物についての話をする機会がある。例：“農園活動、園の給食の際などで伝えている。”
10	縦割り保育などで相手の思いを受け止め、豊かな人間関係を築く、思いやりを育てるよう導いている。
11	子どもの発達段階や興味・関心に応じた保育を心がけている。例：縦割り教育の中で年長活動も行っている。
12	職員は外来者への対応が丁寧で適切である。
13	行事予定や毎月のクラスだより、園だより等で、主として保護者を対象として園情報を適切に伝えている。
14	保護者は、幼稚園行事に積極的に参加し、協力している。例：収穫祭、お日様(運動会)などの取り組みはほぼ全保護者参加。
15	配布物・ホームページ・ブログなどで幼稚園の様子を積極的に公開している。例 “各クラス毎のブログも行っている。又印刷し回覧、玄関掲示も合わせて行っている。”
16	幼稚園は、保護者にとって連絡や相談がしやすく、それらに適切に対応している。
17	保護者の要望に応じた預かり保育が実施されている。例：朝7：30～夜7：00の預かりが可能（最大）
18	園の施設の安全点検、衛生管理をしっかり行っている。例：遊具は有資格業者の点検の他に毎週末、職員が点検を行っている。
19	各務原幼稚園は老人保養施設訪問・地域清掃を行うなど地域にも開かれた幼稚園である。

### 今回の評価結果について 認定こども園だいち

2018年12月に行いました。幼稚園評価・保育園評価を公開させていただきます。結果を元に職員間で幼稚園の共通の課題として話し合い不断の改善努力をして参ります。